

平成29年度 岐阜県立中濃特別支援学校
 気象警報及び注意報発表時の対応について

1 気象警報発表時の対応【大雨警報・洪水警報・暴風警報・大雪警報・暴風雪警報】

- (1) 登校前に学校所在地（関市）に発表されている場合
 自宅待機とします。「すぐメール」または「電話」で保護者へ連絡します。
- (2) 登校前に居住地や通学経路の市町に発表されている場合
 児童生徒は自宅待機となります。授業は行いますが、公欠扱いとします。
- (3) 登校途中又は、下校途中に発表された場合
 学校職員が巡回して安全を確認し、待機、帰校、帰宅をさせます。
- (4) 警報発表時から解除に関する対応一覧

解除時刻	対 応	スクールバス
午前6時30分までに解除された時	平常授業	被害状況・道路状況等を考慮して判断し、「すぐメール」や電話で連絡します。
午前10時までに解除された時	解除されて2時間後に授業を開始します（学校から連絡します）。	運休
午前10時までに解除されない時	休校	
※警報が解除された場合や、警報が発表されていない場合であっても、状況によっては休校等になる場合があります。		

- ・警報発表時の対応については、学校より「すぐメール」または、電話で連絡します。
- ・道路の損壊等で危険な場合、交通機関の停止、自宅の被害が著しい場合は登校する必要はありませんが、必ず学校に連絡してください。

- (5) 登校後に発表された場合
 学校待機とします。対応については、学校から「すぐメール」や電話で連絡します。

2 注意報発表時の対応【大雨・洪水・強風・大雪・風雪・雷・竜巻】

- (1) 登校前
 保護者が危険と判断した場合は、登校を見合わせ、安全を確認してから登校させてください。
- (2) 下校前
 下校が危険と判断した場合は、学校で待機させます。対応については、学校から「すぐメール」や電話で連絡します。
- (3) 登下校途中
 学校職員がバス停や通学路を巡回して安全を確認し、対応について連絡します。

3 気象警報が発表されていなくても登校が危険と判断された場合の対応

路面凍結や天候悪化が予想される場合、公共交通機関の状況、交通渋滞等でスクールバスの大幅な遅れが予想されたりする場合には、学校長の判断により自主登校・短縮授業・休校等とすることがあります。居住地の地域の状況、天気予報等を参考にして、登校するか休校にするか判断してください。